



# Ocean Family News

…… 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ……

2009  
Spring  
Vol.029

## Contents

1年間おつかれさまでした



この3月で2008年度が終わります。写真は1年間、葉山マリンキッズを支えてきてくれたリーダー達。彼らの活躍あってこそその野外活動。2009年度もよろしくお祈いします！

事務局からのお知らせ

コラム

海の環境教育 ～海・川・森のつながり

われら海洋族

lakwe! ～マーシャルの自然と環境問題のお話～

自然の宝の玉手箱

本の紹介 - にほんのいきもの暦 -

事務局からのお知らせ

スケジュール

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



## 事務局からのお知らせ

会員の年度更新 受付中です！

2008年度の活動は会員の皆様にご参加、ご協力いただき、無事終了することができました。あらためてお礼申し上げます。

2009年度も引き続き会員として関わり、支えていただければ幸いです。よろしくご検討の程お願い申し上げます。

尚、2009年度「葉山ニッパーズ」「葉山マリンキッズ」にご参加されます方は参加費の振込みと一緒にしますので別途ご案内させていただきます。

①同封のフォームにご記入の上、返送ください。(FAX、郵送、HPにてダウンロード後メール)

②下記年会費をご入金ください。(同封の郵便振替用紙もしくは、下記郵貯銀行口座宛にお振込)

●郵貯銀行からの送金:記号:10130 番号:44172861 名義:オーシャンファミリー事務局

●他銀行からの振込:店名:018 預金種目:普通預金 口座番号 4417286 名義:オーシャンファミリー事務局

○正会員 海や自然に興味があり、環境教育について知りたい、活動したい方

年会費: ○個人会員 ・一般会員: 5,000円 ・学生会員: 4,000円 ○団体会員: 10,000円

○賛助会員 海や自然に興味があり、当団体の事業活動を支援いただける方

年会費: ○個人会員・一般会員: 年会費一口1,000円(三口以上何口でも可)

・学生会員: 年会費一口1,000円(二口以上何口でも可)

○団体会員: 年会費一口1,000円(十口以上何口でも可)



## 海の環境教育 ～海・川・森のつながり

海野 義明

NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 代表理事

## 1. 岸辺で成長するアユの稚魚

今頃（1月中旬）、葉山の海岸を歩いていると、随分岸の近くで、時には波打ち際近くまでウミウが魚を追っかけている姿をよく見ます。何の魚でしょう。岸近くで群れになる小魚の代表は、カタクチイワシやムギイワシです。3cm から 7cm くらいの魚がよく寄ってきます。その群れをウミウやウミネコなどの海鳥、スズキやハマチなど魚食性の魚類が追いかけて回しています。この時期追われている魚には、アユの幼魚のことが多いです。アユは、海と川を行き来して一生を送る魚です。秋、海に下ったアユの親は、海岸の砂利浜で卵を産み、孵化したアユの稚魚は、内湾や、河口近くの磯浜などで過ごし成長していきます。川の水がぬるむ春になると川を遡上して、よく目につくようになります。葉山では、この頃ははん粒で子アユを釣っている人を見かけるようになります。

アユは、なぜ海と川を行き来するのでしょうか。冬、低い水温の川では稚魚の餌のプランクトンが十分育たない。海の方が冬でも水温は少し高く、プランクトンも珪藻類も成長しています。春から秋、川の水温が高い時は、山からの栄養でおいしいコケ（藻類）が石にたくさん生える。アユは、川と海のいいところを使い分けて生活しています。アユの食物のコケもプランクトンも川の水の栄養が豊かであれば、豊富に増殖します。川の水の豊かさは、上流の森の豊かさに左右されます。森が豊かであれば、川が豊か、そして海が豊かになります。近年海の漁師が山に木を植える運動をしている活動もそこに起因しています（「森は海の恋人」畠山篤）。

## 2. 森・川・海をつながり

豊かな森の木の下には、落ち葉が積もり、枯葉が土に分解されていく過程の腐植が厚く存在します。そこには、スポンジのようにたっぷりと水分を含むことができ、そのような森がある川の源流部では大雨の時でも、かんばつの時でも染み出す水の量は大きくは変化しません。そして、その水には、土の栄養がしっかり溶け込み、川と海の生き物を豊に育みます。私が子どもの頃（40～45年前）の葉山では、下山川や森戸川でハゼを釣ったり、ウナギやドジョウを手づかみしたり、アブラハヤ、ヨシノボリなど本当にたくさんの魚がいました。今も、これらの川の上流部にはまだ森が残っていますが、昔はもっとうっそうとしていましたし、川の周りの緑も田んぼも随分とありました。森と川、海の水のつながりがもっと息づいていたように思います。葉山の海が、ワカメやサザエ、シラスもおいしいのは川があるからです。川の周りの緑を増やし、もっともっと川の水を豊かにする取り組みが行われていくと良いと思います。



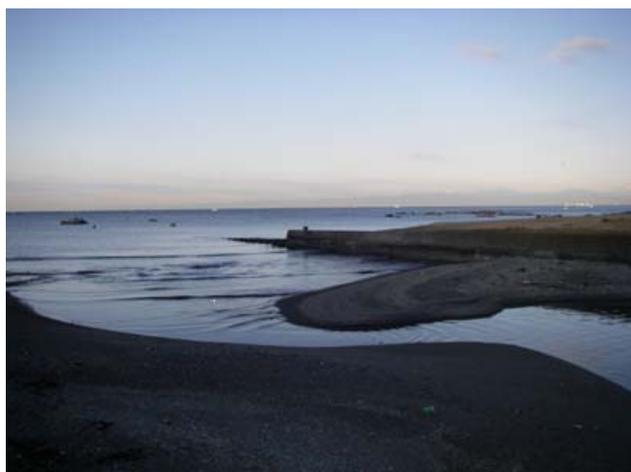
## コラム

川と海を行き来する生きものは、ほかにもたくさんいます。ウナギ、サケ、シロウオ、シラウオ、シシャモ、モクズガニなど、少しだけ川に入り込む魚なら、クロダイ、スズキ、ボラ、クサフグなどあげたらきりが無いほど。北海道でも、豊かな森がある川にはサケがたくさん登り、また、サケが上流部まで登り天然産卵している川の森は豊かです。サケは川で産卵すると一生を終わります。死んだサケは、キツネや鳥が食べ、森に糞をします。糞は木の栄養となり森が豊かになります。豊かな森が、サケの稚魚を育む豊かな水を生みます。サケ、キツネ、鳥、森、水中のプランクトンは水を通してつながり合っているのです。森の木の実、土壌生物、サケに食べられる・サケを食べる海の生き物など、つながりは無限に広がっていきます。

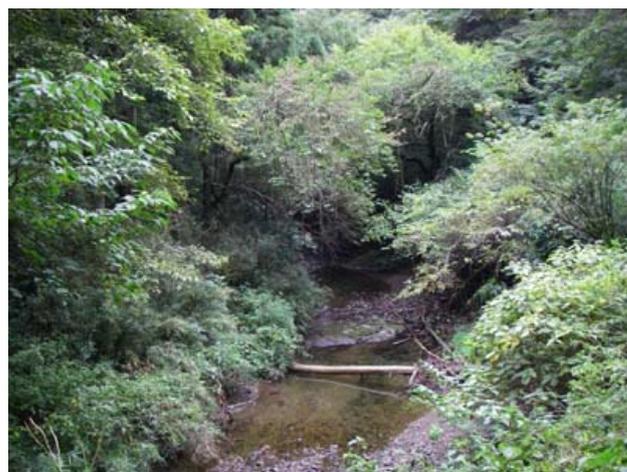
### 3. 水の学びの大切さ

水は、生物にとって最も重要な物質のひとつです。人の体重の約 60%は水です。クラゲにいたっては 95%以上が水です。森の木も約 60%の水を含んでいます。全ての生物は体内に水があり、水によって生命活動が営まれています。そして、水の 97.5%は海にあります。森を守ることは、水を守ることです。そして、川と海を守ることにつながります。生物、水、栄養はみんなつながりあって、循環しています。私たち人類もその自然の循環の環の中に納まっていれば、地球環境問題も起きてこないでしょう。世界はやっとそのことに気づき、少しずつ変換しました。目の前に海があり、町の中に川も森も、農業も漁業も営まれている葉山は水のつながりの重要性に気づき、未来のために社会に必要な行動を学べる素晴らしい環境教育の場に満ちていると思います。

(ハヤマFMセミナー2月号に掲載)



アユの幼魚が集まりだした下山川河口  
2009年1月9日



森戸側上流部の森 2008年11月9日



## われら海洋族

### lakwe!

～マーシャルの自然と環境問題のお話～

#### ● マーシャルの海

マーシャル諸島共和国は「太平洋の真珠の首飾り」と呼ばれる 29 の環礁、5 島からなっており、小さな島々の総数は 1200 を越えます。

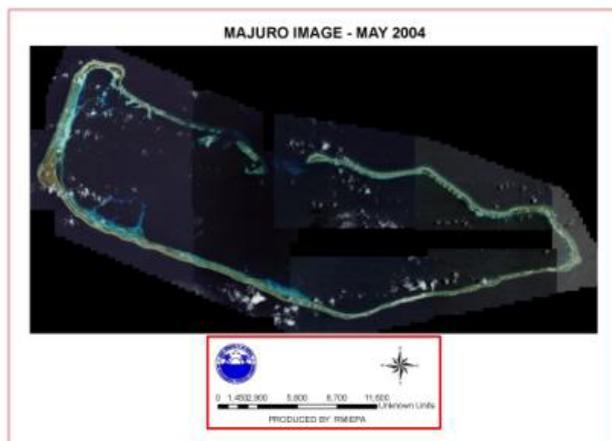
面積は霞ヶ浦と同じくらい。とても小さな国です。

世界中の人々が魅了され訪れるマーシャルの美しい海、サンゴ礁には沢山の生物が生息しています。海を覗けばカラフルな熱帯魚が、ちょっと探せばマーシャル固有のサンボンセンクマノミが、そして運が良ければウミガメ、

マンタ、イルカの群れにも遭遇できます。わたしは大好きなサメに簡単に逢えるマーシャルの海が大好きです。そういえばこの間、ジンベイザメの赤ちゃんを見たと言っていました。うらやましい～。わたしも日本に帰る前に、逢えるでしょうか？

マーシャル近海では日本人がよく食べるマグロ漁なども盛んです。マーシャル人もマーシャルを訪れる人々も、豊かな海洋資源に支えられて生きています。

また、マーシャルのマングローブの一部は、ラムサール条約で保護されています。魚や鳥の棲み処として、また、波による土壌の流出を防ぐ自然のプロテクターとして、マングローブもサンゴ礁もマーシャルのような海抜の低い島国にはなくてはならない大切なものです。



文・写真：松宮 愛

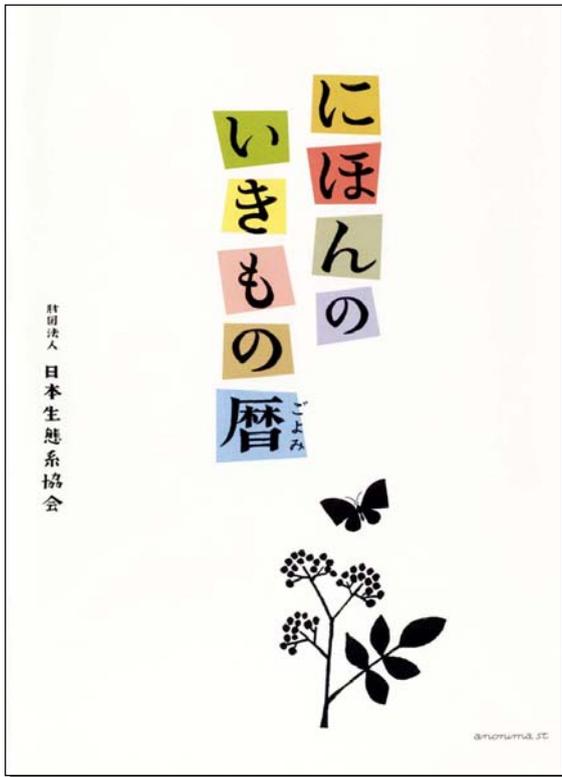
1999 年 三宅島サマースクールに参加。日本大学生物資源科学部在学中は、東京湾のサメが研究テーマ。ハワイ大学への留学を経て、現在、上智大学修士課程に籍を置きながら、青年海外協力隊としてマーシャルで活躍中



# 自然の宝の玉手箱

## 本の紹介：にほんのいきもの暦

財団法人日本生態系協会 著



アノニマスタジオ 発行  
 KTC中央出版 発売  
 A5変形判 ¥1,890 (税込)

身近な生きものの名前の由来や、日本古来の季節感、里山での自然と人間との関係などが、わかりやすく、すっきりと書かれています。

読み進めるごとに「なるほど、そうだったのか」となる、知っているようで知らない情報がいっぱい！

写真もたくさん載っているのので、図鑑としても楽しめます♪

啓蟄とは、暖かい気配を感じ、土の中の虫たちが動きはじめるという意味です。

・春にふたつ虫をつけると、「蠢（うごめ）く」。まさにこの時期を表す言葉です。……

啓蟄 の紹介文より

### いきもの写真ページより

こぶし (辛夷)

花のつぼみが「拳」のようだからこの名に。この花が開く頃を、農作業をはじめ目安にしていた地域もありました。東北地方では、田植え桜やたねまき桜と予備、関東地方では芋植え花と呼んでいます。

### 著者コメント：

土地土地の移ろいゆく季節に従いながら 根を下ろす植物、咲く花、歌い鳴く虫や鳥たち。本書では、人の暮らしのすぐそばにある、たくさんの小さな命たちにスポットライトを当て、名前の由来や不思議な戦略を、季節の目印である二十四節気とともに紹介しました。またそこから見えてくる、自然とともにある人の暮らしや文化も掲載しています。

ほんの身近な場所でおこっている命のドラマや、小さな季節の変化を見つけることが、どれほど人々の心をあたたかくするものか・・・  
 どうか、あなたの毎日の暮らしに、季節の色を添えてください。





## 事務局からのお知らせ

# 2009年度 新事業の参加者募集中！！

## 葉山海洋スポーツ塾

マリンスポーツ体験を通して身近な海を知り、ライフセービングの知識・技術を習得することで人命や自然(生態系)との関わり合いを学びます。新しいことにチャレンジしてみたい中高生の参加を待っています。

☆対象 象:葉山町近隣の中学生から18歳(小学5、6年生も要相談)

★活動日時:2009年4月26日～3月14日 全19回 10:00～12:00 毎月2回の日曜日

☆活動場所:葉山町内の海岸、海、山、プールなど

★活動内容:(A)年間教室:年19回

○ライフセービング入門(ビーチ競技、心肺蘇生法とファーストエイド実習、サーフレッスンなど)

○マリンスポーツ体験(シーカヤック&スノーケリング、サーフィン実習)

○基礎体力アップのためのトレーニング(トレイルラン、水泳など)

(B)イベント:年3回(小学生含む)

○遊佐雅美コーチによるビーチフラッグス講習会(葉山B-1グランプリに向けて)

○海の安全教室(レスキュー体験、GPRデモンストレーション、着衣泳ほか) ○海辺のスポーツ大会

(C)競技会参加:年3回 希望者のみ

○ジュニアライフセービング大会 ○葉山B-1グランプリ(ビーチフラッグス大会) ○葉山町民駅伝大会



## 海っ子わくわくキャンプ

四季折々の海辺の自然体験やマリンスポーツを楽しむとともに協同生活の中で他人を思いやる心、ルールを守る大切さを学ぶことができます。子どもたちに環境と生き物のかかわりや命の大切さに気づいて欲しい、1泊2日の宿泊プログラムです。

☆対象 象:小学3年生から中学3年生

☆ 宿泊と活動場所:三浦ふれあいの村(予定)

☆ 活動日程と内容:

(I) 春の息吹を感じるキャンプ/ビーチネイチャーゲームと磯の生きもの観察 5/30(土)～31(日)

(II) 夏の海を楽しむキャンプ/スノーケリングと海の生きもの観察 8/11(火)～12(水)

(III) 秋の海辺でくつろぐキャンプ/シーカヤックとニッパーボード 10/17(土)～18(日)

(IV) 冬の森を訪ねるキャンプ/ハイキングとビーチコーミング&海や森の宝物でクラフト作り

2/20(土)～21(日)

葉山ニッパーズ・・・月曜・水曜のグループに少々空きあり！

葉山マリンキッズ・さざなみ教室は、満員となりました。

お申込みは  
お早めに！

◎申込み&問い合わせ先: NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL: 046-876-2287 FAX: 046-876-2297

E-mail: info@oceanfamily.jp http://oceanfamily.jp/



# スケジュール

2009年4月～6月

開催日	プログラム内容	場所	参加対象
4/12(日)	葉山海洋スポーツ塾 体験会	葉山	中学生～18歳(小学5年、6年も参加可)
5/2(土)夕	火を囲んでアウトドアクッキング	葉山	親子
5/3(日)	親子シーカヤック&磯の生きもの観察	葉山	親子
5/4(月・祝)	シーカヤック&磯の生きもの観察	葉山	一般
5/5(火・祝)	親子カヤック教室&磯の生きもの観察	葉山	親子
5/6(水・祝)	シーカヤック&磯の生きもの観察	葉山	一般
5/30(土) ～31(日)	海っ子わくわくキャンプ(I) 春の息吹を感じるキャンプ	三浦ふれあいの村(予定)	小学3年生 ～中学3年生
5/31(日)	アウトリガーカヌー体験 (指導:湘南アウトリガーカヌークラブ)	江ノ島	親子
6/6(土) ～7(日)	シーカヤック&スノーケリング安全対策講習会	葉山	一般
6/7(日)	B&G 江の島海洋クラブとヨット体験	江ノ島	
6/14(日)	親子ホテルの観察会	葉山・猪俣川周辺	親子
6/19(金)夜 ～21(日)	御蔵島ドルフィンスイム&ネイチャースクール ※今年度は6月のみの開催(最少催行5名)	伊豆七島・御蔵島	一般 親子(年齢要相談)

※日程などが変更になる場合がありますので、参加をご希望の方は事務局へお問い合わせ下さい。

## 海の楽校ゴールデンウィークスペシャル!

気温・水温ともに暖かくなってくるこの季節、海で思いっきり遊びましょう!

日時: 5月3日(日)～6日(水・祝)

10:00～14:00

集合: 葉山セミナーハウス

内容: シーカヤック、磯の観察など



- ◆ プログラムごとに持ち物、開催時間などが異なります。ご興味のあるプログラムの詳細案内と申込用紙を郵送、FAXまたはメールにて送付いたしますので、お問い合わせください。
- ◆ 天候、海況、その他の理由でやむを得ずプログラム内容の変更、中止の場合がございます。

まだまだ計画中のイベントがたくさん!

決定したら当センターのホームページで公開しますので、お楽しみに♪



# ボランティアセンターからのお知らせ

2009年4月～6月

## 葉山マリキッズ・さざなみ教室(下記以外にもサポートをお願いする教室があります。詳細は事務局まで！)

開催日	プログラム内容	参加条件ほか
4/4(土)	リーダー研修会	葉山セミナーハウス
4/11(土)	海辺の自然観察(葉山マリキッズ)	9:00 集合 16:00 解散予定
4/26(日)	砂浜で遊ぼう(さざなみ教室)	子供が好きな方・
5/2(土)	リーダー研修会	CONE リーダー・
5/9(土)	磯の生きもの観察(葉山マリキッズ)	ライフセーバー・
5/31(日)	磯の生きものと遊ぼう(さざなみ教室)	ダイビングインストラクター・
6/6(土)	リーダー研修会	シーカヤックインストラクター
6/13(土)	シーカヤック体験(葉山マリキッズ)	担当:津田
6/28(日)	ニッパーボードに乗ろう(さざなみ教室)	
6月某日	ホテルの観察会(詳細は後日、お知らせします)	

## ボランティアリーダー募集中!

安全で楽しい海での活動を行えるよう知識と技術を身につけるとともに、活動を通して次世代に向けた自然体験活動の大切さを築いていきます。専門知識や経験などは必要ありません。全身で海と向き合ってみませんか?

- 対象: 18才以上の海が好きな方、自然体験活動に理解をもち活動に興味のある方、プログラムのサポート及び指導に当たる意志のある方
- 活動日時: 2009年4月～2010年3月  
週末 9:00～16:00(予定)
- 活動場所: 葉山近隣の海と海辺、川や山



## ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)

4/26(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
5/31(日)	定期清掃・海岸ゴミ調査(予定)	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
6/28(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)

## Postscript



いままでカラス、カッコウ、ホトトギス、ウグイスなど、いろいろな鳥に起こされてきたが、最近朝、私を起こすのはシメだ。鳥に起こされるといえば鳴き声が多いが、このシメは玄関のガラス戸をその丈夫な嘴でゴンゴンたたいて起こす(写真)。家の中に入りたいのか、何か訴えかけているのか、その真意はまったく不明だが、自然の中で暮らしているということを実感する出来事である。人間は木を切り、地面をコンクリートで塗り固め、海を埋め立て、人間だけが住みやすい社会をつくりあげる。確かに便利だが、なんだか味気ない風景だと思う。人間ばかりが見える風景よりも、たくさん生きものに囲まれて暮らすのは刺激があり、楽しく、幸せなことだと思う。(み)